

## 【NEWS RELEASE】

2019年1月4日

SMBC日興証券株式会社

年頭所感 清水喜彦代表取締役社長発言要旨

明けましておめでとうございます。本年も、皆さまと健やかに新年をお祝いできますことを、大変嬉しく思っています。

昨年を振り返りますと、当社は創業 100 周年、そしてSMBCフレンド証券との統合という大きな節目を迎え、お客さまへの感謝を胸に、“新生SMBC日興証券”としての新たな一歩を踏み出した年でした。

マーケット環境が大きく変動し、皆さまには、厳しい業務環境の中、それぞれの持ち場でご奮闘いただき、改めて深く感謝申し上げます。

本年は、今一度、気持ちを新たに、前向きに歩んでいきましょう。困難な場面でも、お客さまに寄り添い、お客さまの声に耳を傾ける、お客さま本位の姿勢を大切にしてください。経営理念に謳われる、“お客さま本位”、“健全な金融仲介機能の発揮”、“多様性を尊重しつつ個性の発揮できる職場づくり”、これらの精神を実践することで、お客さまから信頼され、選ばれる、本邦 No.1 の総合証券会社になることが出来ると信じています。また、役社員の皆さまに向けて自己研鑽の取り組み支援や、個人のお客さま向けの革新的なデジタルサービスの提供等、新たな価値を創造し、イノベーションを起こす取り組みも積極的に行ってまいります。

本年の干支である「亥(いのしし)」という漢字は、諸説ありますが、草木の生命力が種子の中に閉じ込められた状態を表すとされています。固い種子が新たなエネルギーを蓄え、やがて春に芽を吹き、花を咲かせるように、「亥(い)固まる」と言われる環境の中でも、目の前のお客さまに寄り添った丁寧な業務運営をしながら、実りの時を目指していきましょう。

平成最後の年となる本年、5 月からは新たな元号が始まります。前向きな気持ちで、お客さまにとって、役社員の皆さまにとって、そして当社にとって、素晴らしい一年になりますよう、役社員一同、力を合わせて頑張ってみましょう。本年もどうぞ宜しく願い申し上げます。

以上

いっしょに、明日のこと。  
Share the Future SMBC日興証券